

<プログラム>

地球環境保全に関する資金メカニズム セミナー

～ 地球環境ファシリティ (GEF) を中心に ～

<日時> 2001年8月2日(木) 14:00～18:00

<場所> 国際連合大学5階 中会議場

主催：財団法人地球環境戦略研究機関

共催：環境省

後援：国際連合開発計画、国際連合大学高等研究所、経団連自然保護協議会

<プログラム> (同時通訳あり)

開会挨拶 14:00～14:10

森島昭夫 (IGES 理事長)

炭谷茂 (環境省地球環境局長)

第一部：地球環境ファシティーの概要 ～ UNDP-GEF のプログラム紹介 ～ 14:10～15:40

長谷川祐弘 (UNDP 東京事務所 駐日代表)

ティム・ボイル (UNDP 開発政策局 GEF

アジア太平洋担当地域マネージャー及び分野別専門官)

エマ・トーレス (UNDP 開発政策局 GEF 次席調整官)

質疑応答

コーヒー・ブレイク 15:40～16:00

第二部：パネルディスカッション 16:00～17:30

「地球を救うパートナーシップ ～地球環境保全のためにできること～」

モデレーター 森島昭夫 IGES 理事長

パネリスト 木原隆司 長崎大学経済学部教授 (前 GEF 評議員)

福岡史子 コンサベーション・インターナショナル日本代表

足立治郎 「環境・持続社会」研究センター事務局長代行

田子公道 日本マクドナルド(株) 社長室環境担当部長、ドナルド・

マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン財団常務理事

竹本和彦 環境省地球環境審議官補佐官

(順不同、敬称略)

※ 背景説明等：小川晃範 (環境省地球環境局環境協力室長)

丸山亜紀 (IGES 気候政策プロジェクト研究員)

全体ディスカッションおよび質疑応答 17:30～17:55

総括 17:55～18:00

<第一部発表者プロフィール>

エマ・トーレス

ユニヴァーシードコンプルテンセ・マドリッド経済学修士号を取得。ニューヨーク大学、パリのソルボンヌ大学、気候変動及び環境経済学をハーバード大学で学ぶ。1991年から1996年よりUNDP、ラテンアメリカ・カリブ地域局、地域プログラム部のチーフ、ラテンアメリカ・カリブの環境と開発委員会及びアマゾンの環境と開発委員会のUNDPのコーディネーターを経て、1996年より現職。

ティム・ボイル

1978年、エジンバラ大学環境科学学士(森林学専攻)卒業。1985年、ニューブランズウィック大学(カナダ)にて森林遺伝子学博士号取得。英国森林委員会、カナダ森林サービス、国際森林研究センター等を経て現職。専門分野における多数の論文を発表。その他報告書、議事録の編集等幅広く活躍。